

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	ミュージカル
----	----	----	--------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃひゅーまんでざいん	団体ウェブサイトURL	
	株式会社ヒューマンデザイン	http://www.humandesign.co.jp	
代表者職・氏名	代表取締役 相川タロー		
制作団体所在地	〒 102-0085	最寄り駅(バス停)	四ツ谷駅
	東京都千代田区六番町12番地6		
電話番号	03-3222-1177		
ふりがな 公演団体名	おんがくざみゅーじかる	団体ウェブサイトURL	
	音楽座ミュージカル	http://www.ongakuza-musical.com	
代表者職・氏名	代表 相川タロー		
公演団体所在地	〒 194-0013	最寄り駅(バス停)	町田駅
	東京都町田市原町田4-24-29		
制作団体 設立年月	1987年8月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表:相川タロー チーフプロデューサー:石川聖子・藤田将範 制作:山本響子・林芳弥	団体構成員:代表1名 チーフプロデューサー2名 プロデューサー4名 カンパニーメンバー26名 プレカンパニーメンバー2名 /加入条件:1. オーディションによって選別された者 2. 特別推薦によりプロデューサー会議で認められた者	
事務体制 (専任担当の有無)	他の事業と兼任の事務担当者 を置く	本事業担当者名	林 芳弥
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	常山 千賀子

<p>制作団体沿革</p>	<p>1987年8月 株式会社ヒューマンデザインを設立し“音楽座ミュージカル”の活動を開始。  1988年 音楽座ミュージカル「シャボン玉とんだ 宇宙(ソラ)までとんだ」を旗揚げ公演として上演以降毎年新作を発表し、文化庁芸術祭賞をはじめ数々の演劇賞を受賞。  2009年 人財研修プログラム「シアターラーニング」を教育機関向けに開発・提供スタート。  2011年 「シアターラーニング」を企業向けに提供開始。  2017年 世界初のVRミュージカルとして「リトルプリンスVR supported by VIVE」を公開。  2018年 beyond2020プログラムとしてVR、IoTとミュージカルのコラボレーションによる「LITTLE PRINCE ALPHA」を開催。  2020年 東宝製作による音楽座ミュージカル作品のライセンス上演が開始。  現在15作品のオリジナルミュージカルを持ち、創造活動を続けている。</p>		
<p>学校等における公演実績</p>	<p>創立当初から数多く実績あり</p> <p>直近  2018年度「ホーム」全国で10ステージ上演  2019年度「グッバイマイダーリン★」全国で4ステージ上演「7dolls」大阪府で1ステージ上演  2020年度「SUNDAY(サンデイ)」東京都・大阪府・愛知県で5ステージ上演、「リトルプリンス」東京都・千葉県で5ステージ上演(次のにない手を育成する子ども向けコンテンツ制作事業)  2021年度「JUST CLIMAX(ジャストクライマックス)」東京都、愛知県で2ステージ上演  2022年度「ラブ・レター」兵庫県・広島県・愛知県・静岡県で5ステージ上演</p>		
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>2008年3月 国際障害者交流センター「マドモアゼル・モーツァルト」バリアフリーアートアカデミーの一環として/2012年1月 町田市民ホール「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」障がい者招待特別貸切公演(主催:ヒューマンデザイン・(財)町田市文化・国際交流財団、共催:町田市)、6月 兵庫県立芸術文化センター「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」障がい者招待特別貸切公演(主催:ヒューマンデザイン、協賛:株式会社ヒカリ引越センター、協力:公益財団法人西宮市文化振興財団)、2013年11月 町田市民ホール・新宿区文化センター「ラブ・レター」チャリティ公演、2014年5月 町田市民ホール「泣かないで」チャリティ公演、2015年3月「七つの人形の恋物語Ⅱ」聴覚・視覚障がい者招待公演、2016年「リトルプリンス」巡回公演事業(足利特別支援学校、熊谷特別支援学校)</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>なし</p>	
	<p>※公開資料有の場合URL</p>		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>	
		<p>PW:</p>	

## 公演・ワークショップの内容

【公演団体名 音楽座ミュージカル】

対象	小学生(低学年)	○	/
	小学生(中学年)	○	
	小学生(高学年)	○	
	中学生	○	
企画名	音楽座ミュージカル「リトルプリンス」		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>音楽座ミュージカル「リトルプリンス」            原作:アントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリ『星の王子さま』            オリジナル総指揮/相川レイ子            脚本・演出/ワームホール・プロジェクト 音楽/高田 浩・金子浩介・山口秀也 振付/上島雪夫</p> <p>【プログラム構成】            1. 導入ワークショップ            2. 音楽座ミュージカル「リトルプリンス」            3. 質問コーナー(希望があれば)</p> <p style="text-align: right;">公演時間 80 分</p>		
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし	該当コンテンツ名
	該当事項がある場合	権利者名	許諾確認状況
演目概要	<p>■ 音楽座ミュージカル「リトルプリンス」は、サン＝テグジュペリの『星の王子さま』を原作に1993年に初演した作品です。1995年に世界で初めての独占ミュージカル化権を取得したオリジナルミュージカルで、その後、演出や脚本を変更しながら上演を重ねてきました。体育館での上演実績も多い上、2022年1月には東宝株式会社による上演(脚本・音楽のライセンス貸与)が行われるなど、初演から30年近く経った今も広く好評をいただいている作品です。</p> <p>【あらすじ】ある霧の深い夜、夜間飛行中の飛行機が砂漠の真真中に墜落する。乗っていた飛行士はその砂漠で、星から来たという不思議な少年(星の王子さま)と出会った。羊の絵を描いてほしいとしつこく迫る王子に辟易する飛行士だったが、スケッチブックに描いた「象を呑み込んだウラバミ」の絵を言い当てられたことをきっかけに、次第に心を開いていく。王子は飛行士に、自分が住んでいた小さな星、そこを出るきっかけとなった花のこと、そして地球に来てからの様々な出会いを語る。それらの体験を自分の人生に重ね、深く受け止めていく飛行士。やがて、飛行機の修理が終わったとき、王子は…</p> <p>【受賞歴】平成五年度文化庁芸術祭賞、第三回読売演劇大賞優秀女優賞、第三回読売演劇大賞優秀スタッフ賞、第六回読売演劇大賞優秀スタッフ賞、第26回照明家協会優秀賞、東京芸術劇場ミュージカル月間優秀賞</p>		
演目選択理由	<p>コロナ禍でオンラインでの取り組みが増え、行事の中止、黙食をはじめ数々の不自由を強いられている子どもたち。その子どもたちが、少しでも今、この瞬間を幸せに生きることができたら。そんな思いでこの作品を選びました。</p> <p>作品の主人公の王子が、ひとりで住んでいた星を出て、さまざまな星を渡り歩き、地球でキツネに出会い…その中で気づいたひとつの真実。この作品につまったたくさんの大切なメッセージを、今こそ次世代を担う皆さんのもに届けたいと考えています。</p>		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>事前に指名して稽古をすることで緊張など作品が存分に楽しめない児童・生徒が出るのを避けるため、作品の中でランダムに児童・生徒を選び、王子とキツネが出会うシーンに生えている草の役を演じていただきます。演じることの楽しさ、舞台の上で役になりきることの面白さを感じていただく設定です。</p> <p>また、最後に会場全体で一体となって歌い踊るシーンを設定し、会場の児童・生徒全員が、歌や踊りの楽しさを体験できる内容にします。</p>		
出演者	<p>【キャスト】            王子: 森彩香 飛行士: 安中淳也 花: 岡崎かのん キツネほか: 1名 ヘビほか: 1名            星の住人ほか: 1名 渡り鳥ほか: 2名 計8名            ※音楽座ミュージカルに所属のメンバーより出演            (公演時にさらに適したメンバーがいれば変更の可能性あり)</p>		
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	<p>出演者: 8 名</p> <p>スタッフ: 8 名</p> <p>合計: 16 名</p>	運搬	<p>積載量: 2 t</p> <p>車長: 6 m</p> <p>台数: 1 台</p>

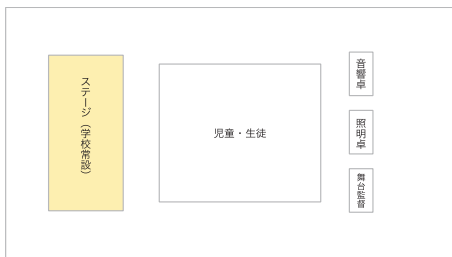
本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時～12時	13時～14時20分	なし	14時20分～16時	16時

※本公演時間の目安は、午後、概ね2時間分程度です。

本公演 実施可能日数目安  ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月	
	0日	0日	0日	0日	0日	
	11月	12月	1月	計	30日	
	0日	15日	15日			

※平日の実施可能日数目安をご記載ください。

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	5人程度(最後に全体で歌います)
		鑑賞人数目安	50人～500人程度



(図1) 体育館使用のイメージ  
※体育館の常設ステージにて上演いたします。  
各学校のステージの広さにあわせて装置の設置が可能です。



(図2) 舞台の設置イメージ。

公演に係るビジュアルイメージ  
(舞台の規模や演出や  
がわかる写真)

※採択決定後、採  
択団体へ図面等詳  
細の提出をお願い  
します。



(図3) 音楽座ミュージカル「リトルプリンス」上演の様子

【公演団体名 音楽座ミュージカル 】

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	50人～500人程度(鑑賞者全員)
<p>ワークショップ 実施形態及び内容</p>	<p>90分(休憩10分含)</p> <p>①イントロダクション「ミュージカルって難しい？」(15分)</p> <p>ミュージカルを見たことがある人もない人もミュージカルを身近に感じられるよう、アイスブレイクや音楽座ミュージカルの歌やシーンをを用いながら体感型で解説していきます。</p> <p>②体感・リトルプリンスI(25分)</p> <p>1.実際に鑑賞する音楽座ミュージカル「リトルプリンス」の作品の世界を体験。作品に登場する飛行士や王子、花の役を児童・生徒からランダムに選んで、冒頭のシーンを感ずるままに演じてもらいます。ともにシーンを作り上げていく楽しさを体感するプログラムです。</p> <p>2.今見たシーンのこと、そして出会いについてディスカッションを行います。</p> <p>&lt;休憩&gt;</p> <p>③体感・リトルプリンスII(20分)</p> <p>1.鑑賞当日に全員で歌う「アストラルジャーニー」の曲について、シーンの背景などを解説します。 2.歌と簡単な振付を指導 3.全員で実際に踊り歌います。</p> <p>④「アストラル・ジャーニー」を実演(20分)</p> <p>俳優が実際に「アストラル・ジャーニー」を歌います。</p>		
<p>ワークショップの ねらい</p>	<p>見たことがない児童・生徒にとってみると、ミュージカルは未知のもので、どう感じて、どう見ていいのか難しく感じてしまうかもしれません。今回のワークショップでは、ミュージカルを気軽に見ることができる素地を作り、鑑賞して感じることはそれぞれ自由だということを知ってもらうことがひとつのねらいです。と同時に、表現することも自由で楽しいことであると体験してもらうことも、本ワークショップのねらいです。ミュージカルの道を目指す人たちや、鑑賞することのきっかけとなるばかりでなく、それが日常生活や将来の社会生活に役に立つものとなればと考えています。</p>		
<p>その他ワークショップに 関する特記事項等</p>	<p>音楽座ミュージカルでは、小学校から大学・専門学校など教育機関、各種企業の皆様向けに毎年多くの表現力ワークショップ、研修などを開催しています。その経験をいかし、先生方と密にやり取りしながら、当日の児童・生徒の様子も見て柔軟に対応していきます。プログラムについても、学年などに応じて変更が可能です。</p>		